



蒲生中学校便り

精いっぱい！

笑顔・感動

令和元年
9月号
始良市立
蒲生中学校



2学期の成長に期待

校長 山崎 省一

2学期が始まりました。子どもたちの表情も様々です。この夏の貴重な時間が子どもたちにとって心の財産、大切な思い出であって欲しいところです。そして、そのことが2学期を過ごす意欲にもつながればと考えています。また、私ども教職員も一体となって子ども一人一人に寄り添いながら、成果を高められるように努めていきます。今学期も保護者、地域の皆様方の御支援・御協力をよろしくお願いします。

さて、この2学期は子どもたちがうんと成長できる時機です。

特に、「行事をとおして、自分自身を育てて欲しい」という思いがあります。体育大会や文化祭等、それぞれに役割があり、自分に課せられた責任を果たすことや、友達同士の考えを尊重し合い行動することなど、自らの良さを生かし、さらに高みを目指して成長して欲しいものです。そうした中で、学級、学年、学校全体がまとまっていくことを経験できると考えています。

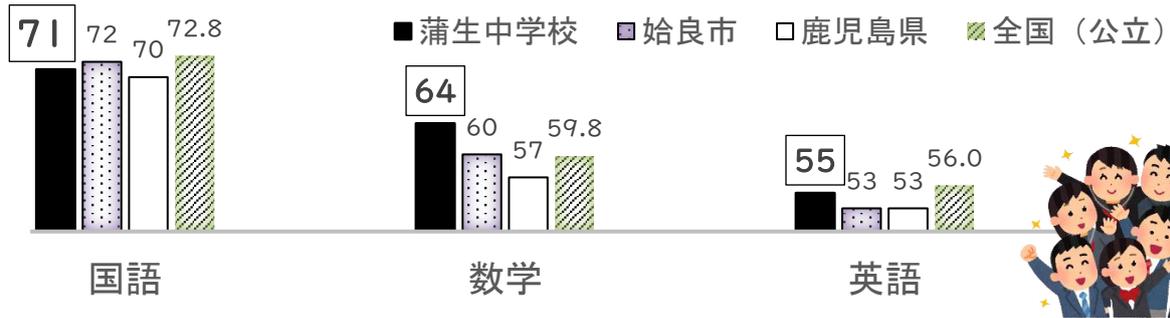
また、「先の見通しをもった生活を心掛けて欲しい」と思います。～いつ、何時に何がある。だから、こうしておこう。今からこのことを準備しておこう。～ そういった知恵を働かせて、その時々を有意義に過ごして欲しいと思います。このことは、明日、明後日のこともあれば、数か月先ということもあるでしょう。そこまで見通して、今の生活において準備を進めておく。見通しをもって、こつこつとやり続ける。そこには、やり続ける根気強さもあります。スモールステップで、自らの成長の機会を十分に生かして欲しいと考えています。



2学期、気持ちも新たに、近い将来の自分像を描き、その時々のスタートを大切にして欲しいと考えています。



令和元年度学習定着度調査(中学3年生対象, 3教科)



平均点のグラフです。左の黒い軸が本校の結果です。特に「数学」は市・県・全国を上回りました。

本校の授業づくりの工夫や毎日の学習の積み上げ、見届けが、子供たちの学力につながっています。今後も各教科において、本校の課題や生徒個々の課題に向き合い、取り組んでいきます。

さて、子供たちは、私たち親世代とは違った、新しい時代を生きていきます。現在、学校での学習は、ものの見方を広げ、発想や工夫、価値観の違いに対応できるコミュニケーション力を育む内容へと変化しています。授業で理解した内容を子供たちの「使える力」にするには、何度も繰り返して知識や技能を使うことです。家庭学習では、授業で習ったことをその日のうちに、自分の力を頼りにやってみる(基礎固め)と自ら次の課題にチャレンジする(応用)の取り組みが考えられます。中学校までが土台固めです。子供たちに声掛け、励ましをお願いいたします。

県総体 女子バスケットボール部 第3位入賞!!おめでとう!!

地区総体を勝ち上がった弓道部, 男女バスケットボール部, 陸上競技, 柔道の生徒たちが県大会で力を発揮しました。

県レベルの大会では、ひと味違う緊張感や会場の雰囲気だったことでしょう。一段高いステージに身を置いて、はじめて見える景色があると思います。すばらしい経験をしました。



9月の主な行事

2日(月)始業式

3日(火)3年第2回実力テスト
(~4日)

14日(土)土曜授業

15日(日)第52回体育大会

※予備日 17日(火)

16日(月)敬老の日

17日(火)振替休日

23日(月)秋分の日

小学校運動会
22日(日) 漆小,
西浦小
29日(日) 蒲生小

自転車通学生のみなさん!安全に注意

「自転車は、乗れば二輪車、押せば歩行者」

帰宅時、裏門から公道に出るときに大楠アリーナ側からやってくる車とぶつかりそうになって、ひやっとしたという情報が寄せられました。

校門を出て平坦な道までは自転車を押して、安定したところで乗車します。

また、横断歩道では自転車を「押して、歩行者として渡り」ましょう。

マナー(おもいやり)のある安全第一の自転車の運転を意識しましょう。

